



照来っ子

2018(H30)年
4月13日
No. 2

つながり、むすびあうために

～ 互いを思いやる72名に・・・ ～

1年生

- ・井上 駿 さん
- ・岡田 大和 さん
- ・小椋 彩心 さん
- ・杉岡 慶実 さん
- ・谷村 一護 さん
- ・寺谷 大知 さん
- ・西澤 蒼空 さん
- ・野田 龍星 さん
- ・山本 樹一 さん

あらためて、ご入学おめでとうございます！

そして、1年生が入学してきて3日経ちました。「はい！」という元気な返事と、「はやく、かんじをならいたいです」「さんすうをしたいです」等々、学ぶ意欲満々の声が1年生教室にあふれています。

そんな1年生を毎朝、後ろを振り返ったり歌をうたったりしながら気遣い、連れてきてくれる上級生の姿や、玄関で1年生のお世話をしてくれる6年生の姿をみて、こころ温まる1日をスタートさせてもらっています。

さて、今日の全校朝会で、

- ・人は誰もがみんなちがう、みんなちがってそれでいいということ。
- ・ちがっているからこそ、自分の思いや願い、こまっていることなど心の声を、正しい言葉でしっかり伝える努力をしないといけないということ。
- ・でも、やっと言葉に出せた心の声を聞いてくれる人や、それを受け止めてくれる人がいないと、何も言えなくなってしまうということ。
- ・だから、72名みんなが、仲間のことを思いあえる人になりましょう。

という話をしました。

互いを思いやり、むすびあうことができる人間関係の力こそ、「学び」や「生活」全てにつながる力だと思います。

学校では、様々なことが起きます。よいこともよくないことも含め、全て互いをむすびあっていくための「学びの場」だと考えています。子どもたちの学びがより深いものになりますよう、引き続きご理解とご支援をお願いいたします。



[1年生初めての給食！]